

評価規準（令和 2 年度）【国語】 2 学年

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ことばであおう ちいさい おおきい (3)	【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。（〔知識及び技能〕(1)ク）	【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ）	【態度】進んで言葉の響きなどに気を付けて、学習の見通しをもって音読しようとしている。
つづけて みよう －日記－ (4) (書く 4)	【知識・技能】長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方を理解して文や文章の中で使っている。（〔知識及び技能〕(1)ウ）	【思考・判断・表現】「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bア）	【態度】積極的に経験したことから書くことを見付け、学習の見通しをもって日記を書こうとしている。
声の ものさしを つかおう	【知識・技能】音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。（〔知識及び技能〕(1)イ）	【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ）	【態度】積極的に声の大きさや速さなどを工夫し、学習の見通しをもって話そうとしている。
一 とうじょう人物の した ことに 気を つけて 読もう 「えいっ」	【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。（〔知識及び技能〕(1)ク）	【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Aエ） 【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cイ） 【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ）	【態度】進んで場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉え、学習の見通しをもっておもしろいところを紹介しようとしている。
ひろい 公園	【知識・技能】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。（〔知識及び技能〕(2)ア）	【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Aエ）	【態度】積極的に自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、学習課題に沿って質問に答えようとしている。
漢字の ひろば ① 画と 書きじゅん	【知識・技能】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。（〔知識及び技能〕(1)エ）		【態度】積極的に漢字の筆順を理解し、学習の見通しをもって正しい筆順で漢字を書こうとしている。

一年生で 学んだ 漢字 ①	【知識・技能】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。（〔知識及び技能〕(1)エ）	【思考・判断・表現】「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bア）	【態度】積極的に前学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって文を書こうとしている。
二 じゅんじょに 気をつけて 読み、 つながりを 見つけよう すみれと あり	【知識・技能】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。（〔知識及び技能〕(2)ア）	【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ） 【思考・判断・表現】「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cア） 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cウ）	【態度】進んで時間的な順序や事柄の順序などを考え、内容の大体を捉え、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。
「言葉あそび」を しよう	【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。（〔知識及び技能〕(1)ク） 【知識・技能】長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさ気付いている。（〔知識及び技能〕(3)イ）		【態度】進んで長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付こうとし、学習の見通しをもって音読しようとしている。
かたかなで 書く 言葉	【知識・技能】片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使っている。（〔知識及び技能〕(1)ウ）		【態度】積極的に片仮名で書く語の種類を知ろうとし、今までの学習を生かして文を書こうとしている。
三 本で しらべて しょうかいしよう 図書館で 本を さがそう (2)	【知識・技能】読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。（〔知識及び技能〕(3)エ）	【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出してい。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cウ）	【態度】積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって本の探し方を知ろうとしている。
「生きものクイズ」を 作ろう (7) (書く 6)	【知識・技能】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。（〔知識及び技能〕(2)ア）	【思考・判断・表現】「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bア） 【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ）	【態度】積極的に必要な事柄を集めたり確かめたりし、学習の見通しをもって「生きものクイズ」を作ろうとしている。

漢字の ひろば ② なかまの 言葉と 漢字	【知識・技能】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔〔知識及び技能〕(1)エ〕		【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって漢字の意味のつながりを知ろうとしている。
うれしく なる 言葉	【知識・技能】言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。〔〔知識及び技能〕(1)ア〕	【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ〕	【態度】積極的に言葉には事物の内容を表す働きや経験したことを伝える働きがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって「うれしくなる言葉」を伝え合おうとしている。
四 くりかえしに 気を つけて、とうじょう人物の 様子を 読もう きつねの おきゃくさま	【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。〔〔知識及び技能〕(1)ク〕	【思考・判断・表現】「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。（〔〔思考力、判断力、表現力等〕Bオ〕 【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ〕 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ〕	【態度】進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って好きな場면을発表しようとしている。
いなばの しろうさぎ	【知識・技能】昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。（〔〔知識及び技能〕(3)ア〕		【態度】進んで昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、今までの学習を生かして昔話や神話・伝承の書かれた本を探して読もうとしている。
「かんさつ発見カード」を 書こう	【知識・技能】文の中における主語と述語との関係に気付いている。〔〔知識及び技能〕(1)カ〕 【知識・技能】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。〔〔知識及び技能〕(2)ア〕	【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。（〔〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ〕	【態度】粘り強く事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、学習の見通しをもって「かんさつ発見カード」を書こうとしている。
「言葉のなかまさがしゲーム」をしよう	【知識・技能】身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにしている。（〔〔知識及び技能〕(1)オ〕		【態度】積極的に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって言葉を分類しようとしている。
話したいな、聞きたいな、夏休みのこと	【知識・技能】姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。（〔〔知識及び技能〕(1)イ〕	【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。（〔〔思考力、判断力、表現力等〕Aイ〕	【態度】進んで相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、今までの学習を生かして夏休みのできごとを紹介しようとしている。

漢字のひろば ③ 二つの漢字でできている言葉	【知識・技能】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)エ)		【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって二つの漢字でできている言葉を読んだり書いたりしようとしている。
漢字のひろば ③ 一年生で学んだ漢字 ②	【知識・技能】文の中における主語と述語との関係に気付いている。〔知識及び技能〕(1)カ)	【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ)	【態度】積極的に文の中における主語と述語の関係に気付こうとし、学習の見通しをもって文や文章を書こうとしている。
五 したことや言ったことから、登場人物の考えを読もう わにおじいさんのたからもの	【知識・技能】身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付く、語彙を豊かにしている。〔知識及び技能〕(1)オ)		【態度】積極的に言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって言葉を分類しようとしている。
六 まとまりを考えて書こう 町の「すてき」をつたえます	【知識・技能】長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。〔知識及び技能〕(1)ウ)	【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ) 【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ) 【思考・判断・表現】「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bエ)	【態度】積極的に事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、今までの学習を生かして報告する文章を書こうとしている。
七 しゃしんをくらべて、考えよう この間に何があった？	【知識・技能】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。〔知識及び技能〕(2)ア)	【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ) 【思考・判断・表現】「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cア) 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ)	【態度】積極的に共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解し、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。
一 じゅんじょや様子に気をつけて読もう さけが大きくなるまで	【知識・技能】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。〔知識及び技能〕(2)ア)	【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Aイ) 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。〔思考力、判断力、表現力等〕Cウ) 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ)	【態度】積極的に文章の中の重要な語や文を考えて選び出し、学習課題に沿ってさけが大きくなる様子を説明しようとしている。

二 様子をよく見て、くわしく書こう おもしろいもの、見つけたよ	【知識・技能】身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。（〔知識及び技能〕(1)オ）	【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ） 【思考・判断・表現】「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bオ）	【態度】進んで文章に対する感想を伝え合い、学習の見通しをもって記録する文章を書こうとしている。
しを読もう てんとうむし 木	【知識・技能】身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。（〔知識及び技能〕(1)オ）	【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ）	【態度】進んで言葉の響きなどに気を付けて、学習の見通しをもって感想を発表しようとしている。
三 だれが、どのようにかわったかを 考えて読もう ないた赤おに (8)	【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。（〔知識及び技能〕(1)ク）	【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ） 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ）	【態度】進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って心に残ったところを文章にまとめようとしている。
「お話しじゅつかん」を作ろう (5)	【知識・技能】読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。（〔知識及び技能〕(3)エ）	【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ） 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ）	【態度】積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって本を紹介しようとしている。
四 しつもんしたり答えたりして、話し合おう 「クラスお楽しみ会」をひらこう	【知識・技能】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。（〔知識及び技能〕(2)ア）	【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつないでいる。（〔思考力、判断力、表現力等〕Aオ）	【態度】積極的に互いの話に関心を持ち、今までの学習を生かして少人数で話し合おうとしている。
みじかい言葉で	【知識・技能】言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。（〔知識及び技能〕(1)ア）	【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ）	【態度】積極的に語と語や文と文との続き方に注意しながら、学習の見通しをもって心が動いたことを短い言葉で書こうとしている。
漢字の広場 ④ 漢字のつかい方と読み方	【知識・技能】当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。 （〔知識及び技能〕(1)エ）		【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって漢字を正しく使おうとしている。

漢字の広場 ④ 一年生で学んだ漢字 ③	【知識・技能】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。（〔知識及び技能〕(1)エ）	【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ）	【態度】積極的に前学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって文や文章を書こうとしている。
五 わかりやすくせつめいするための、くふうをたしかめよう 「しかけ絵本」を作ろう (13) (書く3)	【知識・技能】言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。（〔知識及び技能〕(1)ア）	【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ） 【思考・判断・表現】「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cア） 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cウ）	【態度】進んで時間的な順序や事柄の順序などを考え、学習課題に沿って「しかけ絵本」を作ろうとしている。
おもちゃのせつめい書を書こう (7) (書く7)	【知識・技能】共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。（〔知識及び技能〕(2)ア）	【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ） 【思考・判断・表現】「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bエ）	【態度】粘り強く語と語や文と文との続き方に注意し、学習の見通しをもって説明する文章を書こうとしている。
しを読もう せかいじゅうの海が	【知識・技能】身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにしている。（〔知識及び技能〕(1)オ）	【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ）	【態度】積極的に文章を読んで感じたことや分かったことを共有し、学習の見通しをもって想像したことを発表しようとしている。
六 場面や人物の様子をくわしく読もう かさこじぞう	【知識・技能】語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。（〔知識及び技能〕(1)ク）	【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ） 【思考・判断・表現】「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ） 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ）	【態度】進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習の見通しをもって音読発表会をしようとしている。
むかしのあそび	【知識・技能】長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付いている。（〔知識及び技能〕(3)イ）		【態度】進んで長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づき、学習の見通しをもってかるたを楽しもうとしている。
むかしのあそびをせつめいしよう	【知識・技能】姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。（〔知識及び技能〕(1)イ）	【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Aイ）	【態度】進んで相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、今までの学習を生かして昔の遊びの遊び方を説明しようとしている。

主語とじゅつ語	【知識・技能】文の中における主語と述語との関係に気付いている。（〔知識及び技能〕(1)カ）		【態度】積極的に文の中における主語と述語との関係に気付き、学習の見通しをもって文を読んだり書いたりしようとしている。
漢字の広場 ⑤ 同じ読み方の漢字	【知識・技能】当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。（〔知識及び技能〕(1)エ）		【態度】積極的に当該学年までに配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって同じ読み方の漢字を正しく使おうとしている。
七 じゅんじょに気をつけて書こう こんなことができるようになったよ	【知識・技能】長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。（〔知識及び技能〕(1)ウ）	【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ） 【思考・判断・表現】「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bエ） 【思考・判断・表現】「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bオ）	【態度】積極的に、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりし、学習の見通しをもって文章を書こうとしている。
音や様子をあらわす言葉	【知識・技能】身近なことを表す語句の量を増し、文章の中で使っているとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。（〔知識及び技能〕(1)オ）		【態度】積極的に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、学習の見通しをもって文の中で使おうとしている。
漢字の広場 ⑥ 組み合わせてできている漢字	【知識・技能】当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。（〔知識及び技能〕(1)エ）		【態度】積極的に当該学年までに配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって同じ部分をもつ漢字を正しく使おうとしている。
漢字の広場 ⑥ 一年生で学んだ漢字 ④	【知識・技能】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。（〔知識及び技能〕(1)エ）	【思考・判断・表現】「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ）	【態度】積極的に前学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって文を書こうとしている。
八 場面の様子や登場人物の行動に 気をつけて読もう アレクサンダとぜんまいねずみ	【知識・技能】言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。（〔知識及び技能〕(1)ア）	【思考・判断・表現】「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ） ◎【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ） ◎「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。（〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ）	【態度】進んで文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもち、学習課題に沿って文章にまとめようとしている。
国語の学習 これまで これから		【思考・判断・表現】「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Aエ） ◎【思考・判断・表現】「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。（〔思考力、判断力、表現力等〕Bア）	【態度】進んで経験したことから書くことを見付け、今までの学習を生かして思い出したことや三年生でどんな学習をしたいかを共有しようとしている。

評価規準（令和２年度）【書写】２学年

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
町の文字たんけん	【知技】町の中にあるさまざまな文字に気づいている。 町の中にある文字をノートに書いている。	【思判表】町の中にあるさまざまな文字が何のために書かれているのか、考えている。	【態】町の中にあるさまざまな文字を探そうとしている。
もくじ 学しゅうの めあて １ はじめの学しゅう ① 文 字 を 書 く し せ い ②えんぴつのもち方 ③学しゅうのすすめ方 ④しょしゃの 体そう	【知技】よい姿勢・鉛筆の持ち方がわかっている。 よい姿勢・鉛筆の持ち方で、点画の書き方を理解して書いている。 学習の進め方を理解している。	【思判表】よい姿勢・鉛筆の持ち方について考えている。 点画の書き方について運筆方法を考えている。 学習の進め方について、流れを考えている。	【態】ふだんの書く場面でも、よい姿勢やよい持ち方で書く意識をもっている。 他の文字を書く場面でも、点画の書き方に気をつけて書く意識をもっている。
２ かたかなの 学しゅう 画の 方こう	【知技】「はらい」の方向について理解している。 「はらい」の方向に気をつけて書いている。	【思判表】払う方向の違いについて考えている。	【態】ほかの文字でも、片仮名の字形に気をつけて書くとしている。
【レッツ・トライ】 ①メモの とり方 ―お話の 聞きとりメモ 【レッツ・トライ】 ②よこ書きの 書き方 ―算数の ノート	【知技】メモの取り方を理解している。 【知技】横書きの書き方を理解して書いている。	【思判表】メモの取り方について考えている。 【思判表】縦書きの書き方との違いについて考えている。	【態】メモの取り方に気をつけて書くとしている。 【態】横書きの書き方について知り、学習への意欲をもっている。ほかの言葉でも、横書きの書き方に気をつけて書く意識をもっている。
３ かん字の 学しゅう ①書きじゅん	【知技】片仮名の正しい書き順や字形について理解している。	【思判表】片仮名の書き順や字形について考えている。	【態】ほかの文字でも、書き順の原則に気をつけて書く意識をもっている。
②画の 方こう 文字を くらべて 話し合おう	【知技】「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向の違いについて理解している。 「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向に気をつけて、正しく書いている。	【思判表】「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向の違いについて考えている。	【態】「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向に気をつけて書くとしている。 ほかの文字でも画の方向に気をつけて書く意識をもっている。

③画の 長さ、画と 画との 間	【知技】画の長さの違いについて理解している。 画の長さに気をつけて書いている。 画と画との間のとり方について理解している。 画と画との間のとり方に気をつけて書いている。	【思判表】画の長さの違いについて考えている。 画と画との間のとり方について考えている。	【態】ほかの文字でも画の長さに気をつけて書こうとする意識をもっている。 ほかの文字でも画と画との間のとり方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
④画の つき方と 交わり方	【知技】画のつき方・交わり方について理解している。 画のつき方・交わり方に気をつけて書いている。	【思判表】画のつき方・交わり方について考えている。	【態】ほかの文字でも、画のつき方・交わり方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
⑤文字の 中心	【知技】文字の中心について理解している。 文字の中心に気をつけて、正しく書いている。	【思判表】文字の中心について考えている。	【態】文字の中心に気をつけて書いている。 ほかの書写場面でも、文字の中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【知りたい 文字の せかい】 何の 形から できた かん字かな	【知技】自然や動物の形からできた漢字があることを知っている。 学習した漢字について、字形に気をつけて書いている。	【思判表】漢字の成り立ちについて考えている。	【態】ほかの漢字についても、その成り立ちについて関心をもっている。
⑥年がじょうと 書きぞめ ●年がじょう	【知技】年賀状の書き方について理解している。 年賀状の書き方を理解して書いている。 字形や中心について理解している。 字形や中心に気をつけて書いている。	【思判表】年賀状の書き方について考えている。 字形や中心について考えている。	【態】年賀状を書く活動に、積極的に取り組もうとしている。 字形や中心に気をつけて書こうとしている。 書写の授業以外でも、字形や中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。
●書きぞめ	【知技】書き出しの位置や、句読点を書く位置、字形や文字の中心について理解している。 書き出しの位置や、句読点を書く位置に気をつけて正しく書いている。 字形や文字の中心に気をつけて正しく書いている。	【思判表】書き出しの位置や、句読点を書く位置について考えている。 字形や文字の中心について考えている。	【態】書きぞめに対して、意欲的に取り組もうとしている。 字形や文字の中心に気をつけて書こうとしている。 ほかの文字でも書き出しの位置や、句読点を書く位置、書き順や字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
⑦文字の 形	【知技】文字の外形の違いについて理解している。 文字の外形に気をつけて書いている。	【思判表】文字の外形の違いについて考えている。	【態】文字の外形の違いに気づき、学習への意欲をもっている。 ほかの文字でも文字の形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【書いて つたえ合おう】	【知技】横書きのカードの書き方について理解している。 本の紹介カードの書き方について理解している。 字形や書き順に気をつけて書いている。	【思判表】招待状の書き方について考えている。 本の紹介カードの書き方について考えている。	【態】ほかの学習場面においても、相手のことを考えて丁寧を書く意識をもっている。

学しゅうの　まとめ	【知技】字形や書く位置について理解している。 字形や書く位置に気をつけて、丁寧に書いている。	【思判表】今まで学習した内容について考えている。	【態】学習したことを生かして、意欲的に書こうとしている。 ほかの文章でも、書く位置に気をつけて、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
【はってん】　　三年生から 毛ひつの　学しゅうが　はじまるよ。			【態】３年生で学習する毛筆学習について、説明をよく聞いている。
【かん字の　ひょう】 二年生で　学しゅうする　かん字 一年生で　学しゅうした　かん字	【知技】始筆・送筆・終筆の書き方や画の長短・方向について理解している。 始筆・送筆・終筆などの違いによって、漢字の仲間さがしをしている。	【思判表】始筆・送筆・終筆の書き方や、画の長短・方向について考えている。	【態】始筆・送筆・終筆の書き方や、画の長短・方向などに気をつけて確かめようとしている。 ほかの文字でも始筆・送筆・終筆の書き方や画の長短・方向、字形に気をつけようとする意識をもっている。
【ひらがなの　ひょう・かたかなの ひょう】	【知技】平仮名と片仮名の筆順や字形について理解している。	【思判表】平仮名と片仮名の字形や筆順について考えている。	【態】平仮名と片仮名の筆順や字形を確かめている。 片仮名の言葉を探している。 ほかの片仮名でも筆順や字形を確かめようとする意識をもっている。